

## 社高等学校インターンシップが開催されました

令和5年12月12日（火）～14日（木）の3日間、社高等学校の第2学年看護医療類型の生徒8名がインターンシップに来られました。当院の看護とリハビリテーションの仕事がどのようなものかを直接見て、体験を通して自分の将来を考えることが目的です。

当院の入院患者のほとんどが重症心身障がい児（者）です。学生の皆さんは重症心身障がい児（者）の方にあつたことがなく、初対面は少しびっくりされたようです。しかし、声をかけたり触れ合ったりすると、手や目で合図をしてもらえてうれしかったと話していました。体験を通して学生さんたちは、看護師や理学療法士の仕事は命にかかわる責任の重い仕事と感じました。その中で忙しくても患者さんに常に笑顔でやさしく声をかけ、テキパキと無駄なく行動しているところを見て、「周りをすごく見ているな」「かっこいいな」と感じたそうです。看護師や理学療法士になりたいと思うと同時にそれぞれに自分の課題を見出してくれていました。

今回の体験が、「患者に寄り添う」という事を深く考えるきっかけになればうれしいです。将来の医療を担う生徒の皆さんのこれからの活躍を期待しています！頑張ってください！





